

□■感染症情報(H30年第20週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

●トピックス

◆県内における感染性胃腸炎の集団発生について (H30年5月17日, H30年5月24日)

県内の幼稚園と小学校において、感染性胃腸炎の集団発生がありました。

銚田保健所管内において、1定点あたり第19週1.33、第20週2.67と先週と比べて増加しています。

県において、1定点あたりの報告数は、第19週4.40(国6.74)、第20週5.96(国7.38)と増加傾向にあります。

感染性胃腸炎は、例年秋から春先にかけて患者数が増加しますが、1年を通じて注意が必要です。

関係者の皆様には、手洗いの徹底など感染症予防対策の実施をお願いいたします。

<集団発生の定義・報告基準>

(厚生労働省通知 H17年2月22日付け

「社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について」)

- (1) 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると思われる死亡者又は重篤患者が1週間以内に2名以上発生した場合。
- (2) 同一の有症状者等が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合。
- (3) (1)及び(2)に掲げる場合のほか、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に管理者等が報告を必要と認めた場合。

【感染性胃腸炎の集団発生について（県） H30 年 5 月 17 日】

[http--www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi-yobo-kiki-yobo-kansen-idwr-press-documents-20180517.pdf](http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi-yobo-kiki-yobo-kansen-idwr-press-documents-20180517.pdf)

【感染性胃腸炎の集団発生について（県） H30 年 5 月 25 日】

[http--www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi-yobo-kiki-yobo-kansen-idwr-press-documents-20180524shiryuu.pdf](http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi-yobo-kiki-yobo-kansen-idwr-press-documents-20180524shiryuu.pdf)

【感染性胃腸炎について（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/icyouen.html>

【リーフレット「ノロウイルスに注意」（県）】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/press/documents/noro-leaf_2.pdf

【吐物の処理方法（県）】

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/norosyori.pdf>

【ノロウイルスに関する Q&A（厚生労働省）】

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

【感染症が発生したら…（県）】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/documents/kansen_hassei.pdf

◆蚊媒介感染症について

水戸保健所管内において、第 20 週に 1 件テング熱の報告がありました。

これからの時期は、蚊が活発に活動し始める時期になります。
蚊媒介感染症の感染経路は、ウイルスを保有する蚊
(ネッタイシマカ、ヒトシジシマカ、コダカアカイエカ)
に刺されることにより感染します。各関係者の皆さまにおいては、
各対策を講じていただきますようお願いいたします。

<ジカウイルス感染症（ジカ熱）について>

病原体：ジカウイルス

潜伏期間：3日～12日

主な症状：発熱、斑丘疹、結膜炎、関節痛、疲労感、倦怠感、頭痛等

注意点：妊娠中にジカウイルスに感染すると、胎児に
小頭症等の先天性障害を来すことがあるため、
妊婦及び妊娠の可能性のある方は、可能な
限り、流行地域への渡航を控えてください。

【ジカウイルス感染症について（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

<デング熱について>

病原体：デングウイルス

潜伏期間：3日～7日

主な症状：発熱、発疹、頭痛等

【デング熱について（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109899.html>

<チングニア熱について>

病原体：チングニアウイルス

潜伏期間：3日～12日

主な症状：発熱、関節痛、頭痛、倦怠感等

【チングニア熱について（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000168030.html>

◆腸管出血性大腸菌感染症の発生について

県内において、第19週1件、第20週1件の腸管出血性大腸菌感染症の発生がありました。

腸管出血性大腸菌感染症の報告は夏季に増加するため、これからの季節は特に注意が必要です。

潜伏期間：およそ3日～5日

主な症状：激しい腹痛、下痢、血便 等

合併症：乳幼児や高齢者が感染すると、溶血性尿毒症症候群（HUS）等により重症化することがある。

<予防のポイント>

- ・調理・食事前、トイレの後に石けんと流水で十分に手を洗う
- ・食品が生肉と接触するのを避ける
- ・食品を十分加熱する
- ・調理後の食品はなるべく食べきる 等

【腸管出血性大腸菌感染症について（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/439-ehc-intro.html>

【平成30年腸管出血性大腸菌感染症発生状況（茨城県）】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/sokuho/03_tyoukanh30.html

【食中毒を防ぐ3つの原則、6つのポイント（政府広報）】

https://www.gov-online.go.jp/featured/201106_02/index.html

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

(第 20 週 5 月 14 日～5 月 20 日)

(2018 年第 20 週までの報告数累計)

結核	7 件 (鉾田 0 件, 他 7 件)	県	167 件,	全国	7816 件
侵襲性肺炎球菌感染症	1 件 (土浦)	県	24 件,	全国	1637 件
腸管出血性大腸菌感染症	1 件 (水戸)	県	11 件,	全国	367 件
レジオネラ症	1 件 (筑西)	県	7 件,	全国	428 件
A 型肝炎	1 件 (つくば)	県	4 件,	全国	296 件
デング熱	1 件 (水戸)	県	1 件,	全国	46 件
ジアルジア症	1 件 (日立)	県	1 件,	全国	29 件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp TEL:[0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク*****

【事務局】

土浦協同病院		
なめがた地域医療センター		茨城県鉾田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
TEL:0299-56-0600		TEL:0291-33-2158
FAX:0299-374111		FAX:0291-33-3136
